

くりしま

《本園の教育目標》

- 元気がある ○自分のことは自分です
- 仲良く遊ぶ ○ものごとに興味・関心をもつ
- 思ったことを話し、人の話を聞く
- 体験や考えに感動する ○工夫して表現する

《栗島幼稚園ホームページ》

栗島幼稚園

検索

『 生長を見守るまなざし 』

園長 矢田 泰久

7月七夕の時節を迎えました。ただ、毎日蒸し暑さが続く中、今年も全国的に豪雨の被害が出ています。とりわけ、3日に静岡県熱海市では大規模な土石流によって甚大な被害がでました。お亡くなりになられた方、ご遺族の皆様へ哀悼の意を表しますとともに、行方不明の方の一日も早い救出や復旧をお祈り申し上げます。

園では去る6月、子どもたちは泥遊び・水遊びに興が乗り、体もたくさん動かしました。回数が減った年長スイミングも楽しくたくさん手足を動かして修了できました。また、農業体験では広い畑で大小のじゃがいもを掘りました。今、5月の連休明けに種まきをした年長のインゲン、年中・少のアサガオが各ご家庭で順調に生長



<泥遊び 年少>



<水遊び 年長>

していることでしょう。

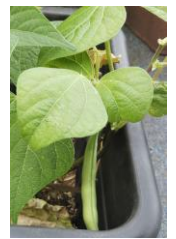
園にその一部があり、インゲンの実は収穫できるまで大きくなりました。アサガオもつるが伸び背丈が大きくなっています。これから実をつけ花をたくさん咲かせることが楽しみです。



<スイミング 年長>



<アサガオ 年中/少、インゲン 年長>



他方、七夕の願いを短冊に書き込みました。希望のものやことが届きますように、叶いますように。また新型コロナウイルス等による病気や事故・災いから、園児はじめご家族の皆様が守られますことをお祈り申し上げます。



<6/18 農業体験 お絵描き 年中>

<七夕飾り>



定期的に園庭にある草花の生長の様子を眺めている子どもたちのまなざしは、興味・関心とともに、生き物をいとおしむ優しさを感じます。その心はとても尊いことです。

20 数年前、私が現職の中学校教員であったとき、技術科の授業で菊栽培を指導しました。普段からとてもやんちゃで、よく人にも物にもぶつかる一人の生徒がいました。みえる行動は他者を顧みない振る舞いが多くありました。しかし、栽培には意欲的に取り組み、丁寧に苗や鉢を扱い、水やりを怠らず、日当たりも考えて一番よく当たるところに移動させていました。

むろん対人関係は自己中心的でわがままではありましたが、菊を大切にその生長を見守り、花の咲くのを楽しみにしていました。ただ、家庭環境に恵まれず、成長過程で自分をあまり肯定的に捉えられず、仲間と群がりながらも孤独な一面をもつ生徒でした。しかし、命をいとおしむその姿は印象的で、優しさの種が確実に育っていたと思っています。今社会人として立派に成長している姿が目につかびます。



【 楽しかったよ！年長組お泊り保育(7/1-2) 】



<ひつじのブラッシング>



<うしのえさやり>



<ジャージー牛の乳しぼり>



<やぎやひつじとのふれあい>



<ネームプレートづくり>



<朝食メニューとその風景>



年長組園児は7月1日から2日に園内にてお泊り保育を行いました。冒頭、年少・年中組の園児並びに保護者の皆様には、実施に際しご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、初日、強い雨の降りしきる中、体験場所の成田ゆめ牧場にまずバスで向かいました。途中不調を訴える者もなく順調に到着しました。到着後、みんなの願いが叶い、雨はいったん上がり、モルモットとのふれあい、牛の乳しぼり体験ができました。昼食後も、やぎや牛に餌をあげたり、体をブラッシングしたりしました。最後に、冷たく甘いアイスをいただき、お土産を自分で選んで購入し牧場を後にしました。

園に戻ってからは、シャワーで汗を流し、クッキング体験をして、夕食にカレーライスを食べました。何杯もおかわりをする子もお腹も満足しました。夜のお楽しみは体育館で、先生たちから「はらぺこあおむし」の鑑賞、「新聞紙じゃんけん」の勝負、「猛獣狩りに行こうよ」のゲームで遊びました。フィナーレに花火を鑑賞して初日を終わりました。

夜は各保育室でぐっすり寝て、翌日朝7時、全員元気に起床できました。起床後は目標の「自分のことは自分でする」から、検温・洗面・着替え・片付け等を頑張りました。朝食にクロワッサン・たまごパン等をいただいた後、最後の体験、ネームプレートづくりをしました。自分の名前を入れた個性あふれるプレートに仕上げ、すべての日程を終えました。